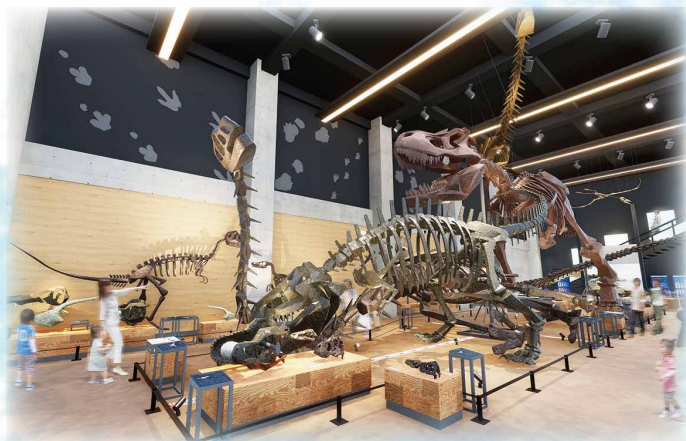


あまくさ
市議会だより

結

— ゆい —



▲大型骨格標本が並ぶ常設展示室のイメージ(1階)



— 御所浦恐竜の島博物館 いよいよ完成間近 —

現在、整備を進めている御所浦恐竜の島博物館は、12月末で工事を完了し、来年3月20日にリニューアルオープンします。

令和5年第4回市議会定例会では、博物館の観覧料や休館日などを定めた条例案を審議し可決しました。(2ページに関連議案を掲載)



令和5年第4回定例会を8月29日(火)から9月22日(金)までの25日間の会期で行いました。
条例の改正や補正予算、決算などの議案が提出され、審査・審議の結果、すべて原案どおり承認、可決、認定しました。
今号では、議案の中から3件を紹介します。

TOPIC 2

【議第70号】天草市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について 【議第78号】天草市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について 市内22か所の出張所を廃止し郵便局へ業務を委託

総務政策委員会付託

島子出張所の建物の老朽化による移転、また出張所の見直し方針に基づき、出張所の代替策として業務委託をする最寄りの郵便局23か所を指定して、市内出張所25か所のうち、下津浦出張所、横浦島出張所及び福連木出張所を除く、22か所の出張所を廃止します。

なお、郵便局への業務委託は、令和6年10月1日からとなります。



問 出張所業務を郵便局に委託した場合、年間の経費はどのくらい削減されるのか。

答 現在の経費が約6,800万円である。郵便局への委託料は年間約990万円で、存続する出張所3か所と各支所に郵便局との取次ぎ業務を行うための会計年度任用職員の配置に係る経費、約2,400万円を見込んでいる。このことから、令和7年度からは、半額程度の経費が削減されると見込んでいる。

問 それぞれの郵便局にプライバシー保護に対

応する個別の窓口等は、設置可能であるのか。

答 郵便局からは個別のカウンターや応接室での対応は可能と聞いている。今後の協議の中でもプライバシー保護の徹底をお願いしていく。

問 現在、出張所がない地域については、郵便局に委託しないのか。

答 今後、出張所業務を郵便局に委託し、取扱い件数や効果等を検証したうえで、行政サービスの維持・向上に有効であると考えられる場合は、検討していく。

TOPIC 3

【議員提出第2号】議第70号天草市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定についてに対する附帯決議について 出張所廃止に伴う郵便局への業務委託に対し、プライバシー保護や市民への周知を図ることなどを求める附帯決議を全会一致で可決

9月22日の本会議において、議第70号を可決後、本議案に対する附帯決議が議員提出議案として提出されました。

本附帯決議は、郵便局へ業務委託を行うには、市民の理解を得ることが必要不可欠である

ため、今後、説明会の開催をはじめとしたさまざまな方法による周知のほか、市民の声に耳を傾け、改善を図りながら実施することを強く求めるもので、全会一致で可決しました。

※附帯決議の内容は以下のとおりです。

天草市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定についてに対する附帯決議

本議案では、22か所の出張所を廃止し、出張所の最寄りの郵便局へ業務委託を行うため、条例を改正することであるが、本市議会へ本年5月に初めて説明が行われ、本定例会に提案されるなど、市民生活に直結する重要な案件である本件を、早急に改正することに大きな疑問を感じる。

本市においては、人口減少と高齢化が急速に進行し、各地域における集落の維持が困難な地域も出てきている。このような状況の中、行政手続だけではなく、様々な相談にも応じ、地域の拠り所となっている出張所が廃止され、郵便局へ業務委託されるということは、過疎化が進む地域にとっては大きな不安が残ることとなる。出張所を廃止し、令和6年10月から郵便局へ業務委託を行うためには、市民の理解を得ることは必要不可欠である。

よって、業務委託へ向け、プライバシー保護を徹底することはもちろんのこと、市民の混乱を招くことがないように、説明会の開催をはじめ様々な方法による周知を図るとともに、市民の声に耳を傾け、改善を図りながら実施することを強く求め、ここに附帯決議を付すものである。

以上、決議する。

TOPIC 1

【議第76号】天草市立御所浦恐竜の島博物館条例の制定について 御所浦恐竜の島博物館リニューアルオープンに伴い 観覧料や休館日などを定めた条例を制定

建設経済委員会付託

恐竜の化石などの資料を収集・保管・展示し、天草諸島の地質や化石その他自然資産に関する調査研究を行うなど、学術や文化の発展・地域の振興に寄与する施設として、令和6年3月20日に開館する天草市立御所浦恐竜の島博物館の条例を制定します。

問 御所浦に来島される方は、少々観覧料が高くても入館されると考える。観覧料の価格設定はどのようにしたのか。

答 まずは、御所浦へ足を運んでいただくことが重要と考えている。その中で、御船町や長崎市の同様の博物館の観覧料を参考に決定した。

■施設の概要（主な施設）

1階 常設展示室 749㎡、企画展示室 269㎡
2階 調査研究室 147㎡、収蔵庫 107㎡

■休館日

毎週月曜日及び12月30日～1月1日
※月曜日が祝日の場合は、その日以後の最も近い休日でない日

■利用時間

午前9時から午後5時まで

■観覧料

区 分		個 人	団体 (20人以上)	年間観覧料
常設展示室	一 般	500円	400円	1,000円
	高校生・大学生	300円	240円	600円
	小学生・中学生	200円	160円	400円
企 画 展		展示に要する経費を勘案し、その都度市長が定める額		

※小学校就学前の幼児並びに本市の区域内の小・中学校及び高等学校の児童生徒の観覧料は無料

令和5年度天草市一般会計補正予算(第7号)

老朽危険家屋の解体費用補助金の予算を増額**廃屋及び空き家等対策事業****750万円**

老朽危険家屋等除去促進事業補助金について、当初の見込みを上回る申請がっており、また国の交付金の追加内示も見込まれるため補正を行う。

問 今回の追加補正に至った経緯は。

答 昨年度実施した空き家実態調査で本事業に関するチラシを配布し、今年度は当初予算を増額して対応してきたが、予想をさらに上回る申請がっており、予算不足が見込まれるため追加補正を行った。

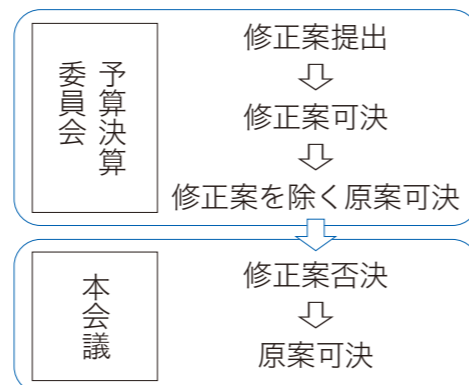


令和5年度天草市一般会計補正予算(第7号)

**予算決算委員会において出張所窓口業務委託に係る事業費を減額する修正案を可決
本会議において同修正案を否決し、原案を可決**

9月6日の予算決算委員会において、委員より、一般会計補正予算(第7号)について、22か所の出張所廃止及びそれに伴う郵便局への委託事業に係る予算を減額する修正案が提出されました。出張所は長年、市民にとって最も身近な窓口となっており、廃止や機能見直しについての住民周知が進んでおらず、来年度廃止・見直しは時期尚早との理由によるものです。

委員間討議などを経て、委員会では採決の結果、賛成多数で修正案を可決し、その後修正案を除く原案を可決しましたが、同月22日の本会議では同修正案を否決し、原案を可決しました。

<補正予算審査の流れ>

令和5年度天草市一般会計補正予算(第8号)

**本年6月から9月にかけて発生した赤潮の被害を受けている
養殖業者等を支援****赤潮被害経営再建緊急支援事業****1億9,200万円****【事業内容】**

被害魚種及び代替魚(中間魚等)購入費用の一部を補助

【補助率】 中間魚等購入額の1/5

赤潮被害対策緊急支援資金利子補給等事業**420万円****【事業内容】**

必要な資金を借り入れる場合に発生する利子及び保証料を補助

【補助対象期間】 5年

【補助率】 10/10

補正予算審査

【一般会計】

6億1,501万8千円を追加し
総額565億3,085万6千円に

令和5年第4回定例会には、予算関連議案として、一般会計3件(うち専決処分1件含む)、特別・企業会計3件の補正予算が提出され、そのうち、一般会計補正予算(第7号)については、予算決算委員会において出張所窓口業務委託に係る予算を減額する修正案を可決しましたが、9月22日の本会議において修正案を否決し、原案を可決しました。

そのほかの補正予算は原案のとおり承認、可決しました。ここでは、一般会計補正予算の主な内容や予算決算委員会での質疑の内容を紹介します。

令和5年度天草市一般会計補正予算(第7号)

**長引くコロナ禍の影響を受けている天草エアラインに
県と地元自治体が連携して支援****天草エアライン経営安定化事業****5,892万4千円**

コロナ禍の影響により令和5年度においても航空需要がコロナ禍前の水準までの回復が見込めず、さらに燃料費や物価高騰の影響を受けている天草エアラインに対し、熊本県と地元自治体が連携して支援を行う。



問 この予算の中でDX推進事業が含まれているがどのような事業なのか。

答 現在の情報管理については、複数の電子データや紙媒体の書類が混在しているため手間を要し共有化しにくく、かつ、社員間での迅速な情報伝達が困難な状況であるため、社内業務のデジタル化を図る。

また、利用者の利便性向上を目指したスマートフォンアプリの導入も検討する。

令和5年度天草市一般会計補正予算(第7号)

**コロナ禍において原油価格や物価高騰の影響を受けている
農業者を支援****農業者支援物価高騰緊急対策事業****1,892万7千円**

コロナ禍において原油価格や物価高騰の影響を受けている農業者に対し、高騰する農業資材費の負担の軽減と営農継続に向けた意欲の向上を図るために緊急的な支援を行う。

(出荷資材支援、生産資材支援、土壌分析支援)

問 事業主体は、農業団体及びすべての農業者とあるが、JA出荷者以外でもいいのか。

答 出荷するすべての農家を対象としており、作物の対象は果樹、野菜、花、お茶等である。



**スクールバス運事業
3億7,452万8千円**

小・中学校の統合により、遠距離通学となった児童生徒の安全かつ安心な通学手段を確保する。

問 小・中学生の混合乗車などは考えられないか。

答 路線数を見直し、令和6年度から今の54から48路線へ6路線減を考えている。契約の更新時に、小・中学生の混乗や路線統合、公共交通への移行も含め、学校や保護者と話し合いを行い検討しているところである。



**天草宝島商品券利用促進事業
6,792万9千円**

子育て世帯への臨時特別給付金として5万円相当の電子クーポン券や紙の商品券の発行により、経済効果を図る。

問 電子クーポン「のさりー」は今後もポイント事業を行うのか。

答 今後も本市のクーポン券発行事業は継続する。また、スマートフォンを持たない方には、マイナンバーカードで利用できるよう事業を展開し、天草宝島商品券の完全電子化を考えている。



**企業誘致促進事業
6,630万7千円**

新規雇用の場の創出、都市部からの交流人口の増加、地場産業との交流による新たな事業展開の推進等、産業の活性化を図る。

問 地元雇用の数と雇用形態の内訳は。

答 令和4年度に進出した企業における地元雇用は全体で18人。正社員が11人、非正規雇用は7人となっている。

問 今後は地元企業とのマッチングも重要な課題ではないか。

答 天草経済開発同友会と進出企業とで交流会を開催し、連携創出のきっかけにしたいと考えている。

本会議、常任委員会などの議員出欠状況

開催日	委員名	総務政策常任委員会					市民生活常任委員会					建設経済常任委員会					教育厚生常任委員会									
		委	副				委	副				委	副				委	副								
		船	五	宮	濱	五	赤	津	竹	勝	浜	柴	松	若	前	浜	平	小	浦	吉	門	柳	中	鶴	下	養
8月17日	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
8月29日	第4回定例会 本会議（開会、提案理由の説明）	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月1日	本会議（質疑）	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月4日	常任委員会（市民生活・建設経済）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月5日	常任委員会（総務政策・教育厚生）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月6日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月11日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月12日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月13日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月14日	常任委員会（予算決算）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月19日	本会議（一般質問1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月20日	本会議（一般質問2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月21日	本会議（一般質問3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
9月22日	本会議（委員長報告・討論・採決、閉会）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※中尾友二議長は、常任委員会（予算決算）には、委員外議員として出席。

【議会運営委員会】

開催日	委	副					議長	副議長
	濱	浜	平	勝	下	五	中	鶴
	洲	崎	山	木	田	通	尾	戸
8月22日	○	○	○	○	○	○	○	○
8月29日	×	○	○	○	○	○	○	○
9月21日	○	○	○	○	○	○	○	○
9月22日	○	○	○	○	○	○	○	○

※中尾友二議長と鶴戸継啓副議長は、委員外議員として出席。

【広報広聴委員会】

開催日	委	副				
	柴	吉	濱	津	小	養
	田	田	洲	井	川	田
7月7日	○	○	○	○	○	○
7月12日	○	○	○	○	○	○
9月1日	○	○	×	○	○	○
9月6日	○	○	○	○	○	○
9月14日	○	○	○	○	○	×

【議会改革調査特別委員会】

開催日	委	副					
	前	柴	若	五	門	養	鶴
	田	田	山	嶋	口	田	江
7月14日	○	○	○	○	○	○	○
9月12日	○	○	○	○	○	○	×

【会派代表者会議】

開催日	議長	副議長	政友	天政	市民	新風	共産	公明
	中	鶴	平	勝	下	濱	五	通
	尾	戸	山	木	田	洲	崎	通
9月6日	○	○	○	○	○	○	○	○
9月21日	○	×	○	○	○	○	○	○

※令和5年第3回定例会終了後から令和5年第4回定例会までの間に開催された本会議及び委員会などへの出欠状況を掲載しています。
※「○」は出席、「△」は遅参・早退等、「×」は欠席、「\」は所属外、「委」は委員長、「副」は副委員長を表しています。

**令和4年度
一般会計歳入歳出決算などを認定**

予算決算委員会では、9月11日から4日間にわたり、令和4年度一般会計及び特別・企業会計歳入歳出決算の審査を行い、すべて認定すべきものと決定しました。なお、決算の詳細については、市政だより天草11月号に掲載されていますので、本紙では審査の際の質疑の内容などをお知らせします。



令和4年度一般会計決算額

歳入 646億8,454万8千円
歳出 605億5,308万1千円

〔歳入、歳出には基金の繰入金19億2,119万4千円及び積立金38億1,114万1千円を含む。〕

※金額はすべて千円単位で四捨五入しています。

決算審査における議会の意見

今回の委員会では、執行部に対して、事業の実績や成果について説明を求め、審査を行いました。

なお、特に重点的に審査した事業については、市議会として、決算に係る意見・要望を取りまとめ、執行部に提出しました。

また、令和6年当初予算審査の際には、この意見・要望がどのように予算に反映されているのか説明を求め、審査を行うこととしています。

**海岸漂着物地域対策推進事業
1,090万2千円**

海岸漂着物の回収・処理及び発生抑制対策等に資する事業を実施し、良好な景観及び環境の保全につなげる。

問 台風など自然災害の時に多く漂着物が見られる。木材等が港に入ってきて漁船の出港を妨げているが、どのような対応をしているのか。

答 港湾管理者などと協議しながら対応しており、災害復旧事業で対応する。今後も早期に対応できるよう努める。



**ふるさと天草元気プロジェクト事業
431万6千円**

市出身者など本市にゆかりのある方をふるさと住民として登録し、まちづくりの担い手確保やビジネス機会の提供のほか、移住希望者に対してサポートを行い、移住の実現につなげる。

問 「保育園留学」の効果は。

答 本市に2週間滞在される中で、保育園の一時預かり料金、滞在費など合わせて20万円から30万円程度を地域で消費しておられ、8組の受入れで約200万円程度の地域への経済効果があったものと分析している。



**大学等との連携調整事業
513万1千円**

大学等と市民とが地域の中で共に学ぶ機会を提供することで地域の課題解決や、地域を担う人材の育成を図る。

問 事業の成果に学生が本市へ移住したとあるが、その移住状況は。

答 事業に関わった2人の学生が移住し、リモート等での授業を受けながら、地域等との関係を広げている。将来は、本市での就職または起業を希望している。



QRコードで質問の動画が見られます



ごみ減量化・資源化の取組及び出張所の見直しについて

松岡 寿 (政友会)



【ごみ減量化の取組について】

問 今年度制度が拡充された生ごみ処理容器的補助はよい取組である。現在の申請件数・取組状況は。

答 令和5年度より購入補助額を上限7万円へ拡充。申請件数は半年で令和4年度の実績の約3倍と大きく上回っている。今後も広報活動を行いながら周知を図っていく。



▲電気式(左)とバイオ式(右)の生ごみ処理容器

問 学校給食の牛乳パックをトイレトペーパーに再生する事業では、市内の小売店等民間でも流通されてきたが今後の取組は。

答 本事業については、学校での環境学習のほか、資源化取組の広報活動の一環として市民への周知・啓発に役立っている。今後も関係者と協議し継続して実施する。

【出張所の見直しについて】

問 出張所見直しに至った経緯及び現在の利用状況は。

答 近年の出張所取扱い件数の減少、財政状況及び定期監査報告等で言及された。取扱い件数は証明書とその他の合計で18,677件、1日平均3.07件となっている。

問 個人情報などの窓口対応は。

答 各支所において、委託先郵便局と情報共有し、綿密な協議・調整を行っている。

問 郵便局のバリアフリー、駐車場等の環境は確保されているか。

答 各郵便局に改修を依頼し、改修が必要な場合は日本郵便株式会社に要望していく。

そこが聞きたい!!
ここを聞きたい!!

一般質問

9月19日から21日までの3日間で行った一般質問では11人の議員が質問に立ちました。

通告番号	質問者	質問事項	ページ
1	松岡 寿	①本市のごみ減量化及びごみ資源化の取組について ②出張所の見直しについて	P9
2	澤井 一富	①本市の移住定住促進の取組について	P10
3	浦本 力	①本市の水産振興策について	P10
4	若山 敬介	①認知症予防対策について ②県民体育祭天草大会等における施設整備について ③森林環境譲与税の活用について	P11
5	吉田 修	①本市におけるDXの推進について	P11
6	五通 俊作	①医療関係者間コミュニケーションアプリ「Join」について ②消防団の猛暑対策について	P12
7	浜崎 義昭	①天草の経済発展のための対策について ②ごみの減量化と資源化について	P12
8	浜崎 昭臣	①天草夕陽八景・モニュメント設置について ②八代・天草シーラインについて ③文化事業の功労者に対する表彰について	P13
9	勝木 幸生	①出張所の業務委託について	P13
10	柳田 光芳	①带状疱疹ワクチン助成について ②奨学金返還支援制度の活用について ③天草Cityチャンネルの活用について	P14
11	蓑田 庸子	①男女共同参画社会をどう進めるか ②生活支援の充実について	P14



令和5年第4回天草市議会(定例会)議案

議案番号	件名	付託先	議決の結果
報告第12号	専決処分事項の報告について(市内において発生した事故に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて専決処分したので、議会に報告するもの)	-	-
報告第13号	令和4年度決算に係る健全化判断比率及び資金不足比率の報告について(地方公共団体の財政の健全化に関する法律の規定により、議会に報告するもの)	-	-
議第69号	専決処分事項の承認について(令和5年度天草市一般会計補正予算(第6号)本年5月5日から8日までの豪雨に伴う災害復旧費として専決処分したため、議会の承認を求めるもの)	付託省略	承認
議第70号	天草市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について(出張所の見直しに伴い、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第71号	天草市地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく職務権限の特例に関する条例の一部を改正する条例の制定について(天草市立御所浦恐竜の島博物館を地方教育行政の組織及び運営に関する法律に規定する特定社会教育機関とし、その設置、管理及び廃止に関する事務を市長が管理し、執行することとするため、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第72号	天草市地区コミュニティセンター条例の一部を改正する条例の制定について(島子地区及び御所浦地区コミュニティセンターの移転に伴い、条例を改正するもの)	総務政策	原案可決
議第73号	天草市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について(特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準等の一部改正を踏まえ、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第74号	天草市家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部を改正する条例の制定について(家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準の一部改正を踏まえ、条例を改正するもの)	教育厚生	原案可決
議第75号	天草市宿泊施設やすらぎ荘条例の一部を改正する条例の制定について(宿泊料の見直しに伴い、条例を改正するもの)	建設経済	原案可決
議第76号	天草市立御所浦恐竜の島博物館条例の制定について(公の施設を新たに設置するため、地方自治法の規定により、条例を制定するもの)	建設経済	原案可決
議第77号	天草市上下水道事業運営審議会条例の制定について(附属機関を新たに設置するため、地方自治法の規定により、条例を制定するもの)	市民生活	原案可決
議第78号	天草市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について(市の特定の事務を郵便局に取り扱わせるため、地方公共団体の特定の事務の郵便局における取扱いに関する法律の規定により、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第79号	字の区域の変更について(五和町の熊本県営中山間地域総合整備事業により、字の区域に変更が生じたため、地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第80号	工事請負契約の締結について(本渡運動公園改修その2工事に係る請負契約の予定価格が1億5千万円以上となるため、天草市議会の議決に付すべき契約に関する条例の規定により、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第81号	工事請負契約の変更について(令和4年第5回市議会定例会において議決した「御所浦恐竜の島博物館建築工事」の契約金額を変更するため、議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第82号	財産の取得について(教員用ノートパソコンの購入について予定価格が2,000万円以上となるため、天草市財産条例の規定により議会の議決を求めるもの)	総務政策	原案可決
議第83号~86号	令和5年度天草市一般会計補正予算(第7号) 令和5年度天草市介護保険特別会計補正予算(第1号) 令和5年度天草市病院事業会計補正予算(第1号)、水道事業会計補正予算(第1号)	予算決算	原案可決
議第87号~98号	令和4年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について 令和4年度天草市特別会計歳入歳出決算の認定について(国民健康保険特別会計など8件) 令和4年度天草市病院事業会計決算、水道事業会計利益の処分及び決算、下水道事業会計利益の処分及び決算の認定について	予算決算	認定
議第99号	財産の取得について(小型動力ポンプ積載車の購入について予定価格が2,000万円以上となるため、天草市財産条例の規定により議会の議決を求めるもの)	付託省略	原案可決
議第100号	令和5年度天草市一般会計補正予算(第8号)	付託省略	原案可決
議員提出第2号	議第70号天草市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定についてに対する附帯決議について	付託省略	原案可決

議第70号 天草市出張所設置条例の一部を改正する条例の制定について

議第78号 天草市の特定の事務を取り扱う郵便局の指定について


議第83号 令和5年度天草市一般会計補正予算(第7号)【修正案】

議第87号 令和4年度天草市一般会計歳入歳出決算の認定について

賛否表


会派名	政友会					天政会			市民クラブ		新風天草	日本共産党	公明党	無会派					表決数	結果									
議員名	平山 泰司	浜崎 昭臣	船辺 修	柴田 誠	門口 徹	松岡 寿	勝木 幸生	鶴戸 幸三	小川 圭三	鯖江 達朗	下田昇一郎	五嶋 善彦	澤井 一富	浦本 力	濱洲 大心	前田 正之	浜崎 義昭	蓑田 庸子			五通 俊作	柳田 光芳	中尾 友二	若山 敬介	宮下幸一郎	竹本 亨	赤城 史浩	吉田 修	
議第70号	○	×	○	○	×	×	○	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	×	○	16:8	原案可決	
議第78号	○	○	○	○	×	×	○	欠	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×	○	17:7	原案可決
議第83号	×	×	×	×	○	○	×	欠	○	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	7:17	修正案否決
議第87号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21:3	原案可決
議第87号	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	22:2	認定

※電子表決システムによる採決により賛否が分かれたものに限ります。(○は賛成、×は反対、欠は欠席) ※中尾友二議員は議長職のため、表決には加わりません。



本市のDX、デジタルトランスフォーメーションの推進体制について

吉田 修 (無党派)



【本市のデジタル推進方針について】

問 令和5年度に熊本県がデータ連携基盤を構築し、本市も同連携基盤を活用すると伺っているが、概要とメリットは。

答 データ連携基盤は、行政機関のみならず、民間企業が保有している各種データを仲介・連携させることで、新たな行政サービスやビジネスの創出、産業振興につながることを期待される。メリットは構築費・運用費の削減、他市町村とのサービス展開やデータ共有が容易となることである。

問 基盤構築後の具体的な運用想定は。

答 避難所などの情報や被災想定区域の情報・雨量や河川の水位の情報などが掲載できるウェブ版防災マップを令和6年度から活用できるよう検討している。

【DXと行政サービスについて】


問 公式LINE活用の新たな取組は。

答 11月18日の地域健診の予約からLINEにて受付ができるよう準備している。

問 他市の事例を参考にLINEの機能を改良すべきでは。


答 オンライン行政手続きにつながる機能を導入している自治体もあり、機能拡張については積極的に進めていきたい。

要望 本市は高齢化率も高く、一定数デジタル技術に不慣れな方もいる。誰も取り残さないデジタル社会を実現するために、誰もがデジタル技術に触れることができる機会を行政としてもどんどん創出していただきたい。

認知症予防、県民体育祭天草大会及び森林環境譲与税について

若山 敬介 (無党派)



【認知症予防対策について】

問 市における認知症患者数の把握と現状は。

答 要介護認定者のうち、認知症の診断を受けられた方や認知症状のある方は、令和5年3月末現在で6,114人と把握している。高齢者人口の5人に1人である。

問 認知症の容態に応じた適時・適切な医療・介護等の提供はできているのか。

答 天草圏域では、天草病院が地域拠点型認知症疾患医療センターとなっている。また、市内医療機関には、認知症対応向上研修を受けた認知症サポート医が8医療機関13人在籍している。

【県民体育祭天草大会等における施設整備について】

問 種目別会場と点検・補修の現状は。

答 本市では、17競技を26会場で開催予定。点検・補修は、施設整備計画や施設利用者からの情報を反映し実施している。

【森林環境譲与税の活用について】

問 基金の活用方法についてどのような検討がなされたのか。


答 林道機能を補う市道についても事業対象と考え、まずは実証事業を行いたい。

問 災害対応としての森林整備について市はどのように考えるのか。

答 維持管理ができていない森林に対しての意向調査を基に、森林整備をさらに推進し、森林の持つ公益的機能の発揮を促し、災害発生の防止につなげていく。




▲森林経営管理意向調査（個別相談会）



本市の水産業振興策について

浦本 力 (市民クラブ)



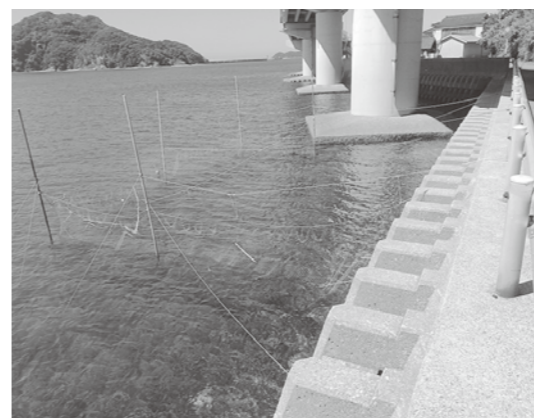
【水産振興策の現状と今後の展開について】

問 磯焼けの原因となるウニ類や植食魚類の対策は。

答 ウニ類の対策としては、素潜りによるウニ類の駆除やウニフェンスの設置、植食魚類の対策としては、イスズミトラップいすずみトラップの設置などのほか、牛深地先や軍ヶ浦地先などには保護網の設置を行い、効果が見られている。

問 ヒジキの造成事業の実施状況と成果は。

答 平成25年度からヒジキの種付けをしたプレートプレートの設置による造成事業の取組を開始した。プレートに繁殖したヒジキが種場となり周りに繁殖が確認された箇所では、平成30年度からは規模を拡大し、1m×1mの藻礁版を設置している。




▲牛深地先に設置されたヒジキの保護網

問 アマモの造成事業開始年と結果は。

答 令和元年度から本市全域のアマモ場の調査を開始。調査結果を基に令和2年度に取組を始め、有明町須子地先では消失していた箇所が2,500㎡に拡大した。


問 イカの産卵施設設置の実績は。

答 令和4年度の実績では、7地先に合計2,250基の産卵施設を設置し、月に1回の割合で合計3回の調査を実施した。施設1基当たりの産卵数は平均で約2,450粒、全体では約650万粒の産卵が確認された。



本市の移住定住促進の取組について

澤井 一富 (市民クラブ)



【移住定住促進の取組について】

問 昨年度実施された空き家の実態調査において、戸建て住宅が6,013件となっている。高齢者世帯も11,687世帯にも上り危機的状況だ。空き家問題に関する庁内の推進体制は整備しつつあるのか。

答 空き家は複合的な課題であるため、庁内を横断し、関係部署10課で組織する空き家対策連携会議を5月26日に開催した。

問 全国でも多くの事例がある空き家無料相談会を開催できないか。

答 相談の中に、相続等の法的相談もあるため、市内で開催されている無料法律相談会をご案内したい。


問 昨年度の本市への移住実績と空き家バンクの登録数はどれくらいか。

答 オンラインを活用した相談対応や、イベントを通じて、継続して本市への移住をPRしてきた結果、令和4年度は100人の移住実績があった。空き家バンク登録の空き家は108件である。

要望 移住政策で飛躍的に躍進している自治体は子育て世帯にターゲットをしばって取り組んでいる。本市にあるすばらしい自然環境、文化芸術・歴史などの多くの資源に、きめ細かな子育て環境を組み込めればと思う。他市の先進事例に負けないよう知恵を出し合い、移住定住政策のさらなる前進を願っている。




▲東京都での移住相談会



出張所の郵便局への業務委託について

勝木 幸生 (天政会)



【出張所の業務委託について】

問 出張所から郵便局への業務委託に係る経緯は。

答 出張所での各種証明書の取扱いや相談、文書の取次ぎなどの件数が年々減少する中、出張所を廃止するには、出張所と同等の代替サービスが必要である。郵便局側も「委託を受けて必要とされる地域の郵便局でありたい」という考えを持っている。このことから、地域に根差した郵便局への委託が最善と判断した。

問 出張所存続の方策はなかったのか。


答 ①窓口開所時間を短縮する案、②開所日を縮小する案、③1日当たりの取扱い件数が少ない出張所から段階的に廃止する案を検討したが、各地域の住民へのサービスを低下させない必要があるため、地域の郵便局への業務委託とした。

問 現在、出張所がない下浦、宮地岳、本町、楠浦地域への委託は考えないのか。

答 今回は出張所廃止の代替策。委託された地域の件数や効果などを検証し、住民サービスの維持向上に有効であれば、拡大を検討したい。


問 令和6年10月の郵便局での業務開始へ向けて、万全たる周知・説明と郵便局側との協議を進めることを求める。

答 住民サービスが低下しないよう、また住民が不安を抱かないよう、しっかり対応する。

天草夕陽八景モニュメント設置及び八代・天草シーラインについて

浜崎 昭臣 (政友会)



【天草夕陽モニュメント設置について】

問 夕陽モニュメント設置に関し、私の6月議会一般質問に対する答弁で「地元の方々为主体となった設置への取組に対しては、市として積極的に支援していく」とのことだった。今回改めて天草町・旧牛深市に各1か所、天草夕陽八景モニュメント設置要望書を提出したが、許可いただけるか。

答 「まちづくりチャレンジ支援交付金」という既存の補助制度があるため、申請をお願いしたい。


【八代・天草シーラインについて】

問 市長に対し、八代・天草シーライン促進期成会の副会長就任要請が日々強まっているが、副会長受諾の考えはないかお尋ねする。また、市長にとって同シーラインの重要性をどの程度認識されているか、見解と決意のほどを伺う。

答 八代・天草シーラインに関し、行政機関が組織する団体は2団体ある。令和3年2月熊本県知事を会長とする同シーライン建設促進協議会が設立された。令和5年度の同シーライン建設促進期成会総会で理事の承認を受けたため、理事の立場で推進をしていく。天草への架橋建設は、すべての架橋が重要である。同シーラインについては、協議会を主体として鋭意取り組んでいく。




▲八代・天草シーラインイメージ図



天草の経済発展のための対策及びごみの減量化・資源化について

浜崎 義昭 (日本共産党)



【天草の経済発展のための対策について】


問 天草では多くの加工事業者が営業している。特に水産業については、漁業者・仲買業者・加工業者との連携が重要であり、食の無形文化遺産にも登録されており、日本食の原点である雑節を守ることが天草の経済を循環させることにつながる。加工業関係者からは、資材・使用料・保管料・冷凍賃料すべて値上げになり、運営が厳しくなっている状態と聞く。第一次産業と地場産業のおかれている現状を把握し、循環型経済を滞りなく行うために行政の手助けが必要では。

答 経済の好循環を図っていくためにも、経済団体や事業者と連携・協力しながら進めていく必要があると考えている。

【ごみの減量化・資源化について】


問 ごみの減量化と資源化の努力をされているが、これらについて重点的に取り組むことが求められる。人口の減少とともに、ごみの総重量が減るのは当然であるが1人当たりのごみの量を見ると増えている。今まで一般廃棄物として処理されていたものの中に資源化できるものがある。今まで廃棄物ととらえていたものを、未利用資源と考え方を変えることで見えてくるものがある。今後、未利用物の資源化に取り組んでいくべきではないか。

答 排出されるごみの中には、資源物として取り扱われるものが含まれているため、ごみの資源化・減量化に取り組む。

コミュニケーションアプリJoin及び消防団の猛暑対策について

五通 俊作 (公明党)



【医療関係者間コミュニケーションアプリJoinについて】

問 医療関係者と救急隊の連携強化を目的に導入されている医療関係者間コミュニケーションアプリJoinとは。

答 Joinとは、スマートフォンやタブレット、PC等を使用し、写真・動画の送受信、チャット機能等が使用できるアプリである。救急隊が撮影した外傷の状況や心電図画像等を医療機関の端末へ送信し、チャット機能を利用して、患者の容体等を現場や搬送中に医療従事者に伝えることができる。また、医師からの指示を受けられることで、迅速で的確な対応が可能となる。

問 本アプリの市立病院への導入の考えは。

答 救急医療の現場で従事する医師、看護師等とともにこれらのシステムについて協議していく。



【消防団の猛暑対策について】

問 過酷な気象条件の中、安全に消防団活動ができるよう、空調ベストの着用は必要と考えるが本市の考えは。

答 火災時の着用による事故等のリスクを考えると導入には慎重な検討が必要である。国の助言等も踏まえ、消防活動時の熱中症対策の周知徹底を図っていく。

政務活動報告

令和5年7月25日～27日 議員行政視察

(竹本亨・赤城史浩・吉田修)

■視察先

えひめ結婚支援センター(愛媛県)
OITAえんむす部出会いサポートセンター
(大分県)

■視察内容

AI婚活アプリを活用した婚活支援の取組
について



視察報告

両県とも少子化の原因の一つである未婚化・晩婚化に対応するため、独身男女の出会いの場を創出する婚活支援イベントを開催されていました。愛媛県では、AIアプリとビッグデータを活用することで、効率的なマッチングを実施。大分県では、運営を民間企業に委託することによって、多様な価値観診断テストの導入など、民間企業ならではの支援事業を展開されていました。

視察を終えて

熊本県には、AI婚活アプリの導入はなく、今後は天草地域2市1町の広域での婚活アプリの導入を視野に連携を強化していかなければならないと感じました。今回の研修内容をもとに、課題は何か、しっかりと整理をし、担当部署と協議を行うと同時に、天草の風土に見合った婚活支援体制の総合的な確立を図るため、導入を提案していきたい。

政務活動報告

令和5年5月12日 市民クラブ行政視察

(下田昇一郎・五嶋善彦・澤井一富・浦本力)

■視察先

熊本県山都町

■視察内容

「有機農業への取組について」



視察報告

山都町には有機農業について、50年ほどの歴史があり、有機JAS認証者数も全国一で、主に有機野菜や米を主体に取り組みられていました。有機農業の流通(販売手法)や組織の在り方などについて説明を受け、意見交換を行いました。学校給食への提供による子どもたちの食育、移住・定住や新規就農へもつなげられており、多くを学ぶことができました。

視察を終えて

国民の健康志向や持続可能な社会の実現への意識が高まる中、本市としても有機農業への取組の強化が必要と感じました。また、今後、組織づくりを進めるとともに、本市が目指す有機農業の在り方を確かなものにしていかなければならないと感じました。

QRコードで質問の動画が見られます



男女共同参画社会をどう進めるか、 生活支援の充実について

蓼田 庸子 (日本共産党)



【男女共同参画社会をどう進めるか】

問 市政アンケートでは、8割を超える市民が「固定的な性別役割分担をなくしてほしい」と答えている。本市職員数のうち、常勤職員の男女比、会計年度任用職員の男女比はどうなっているか。

答 常勤職員の男女の割合は、男性が約60%、女性が約40%。会計年度任用職員の男女比は男性が約19%、女性が約81%である。

問 令和5年度の管理職に占める女性の割合はどれほどか。また令和6年度に向けた取組は。

答 管理職に占める女性の割合は、18.7%である。女性管理職25%に向けた取組は、職員自身がどのような働き方を目指すのかを自律的に考えることができるよう、女性職員が活躍する組織を目指して研修を実施している。



【生活支援の充実について】

問 学校給食費無償化について国から調査があったと聞かすが、導入についての具体的な検討はされていないのか。

答 学校給食費の無償化については、国の方針に基づき全国一律に取り組んでいくべきものと考えている。

問 入学祝い金を実施している近隣自治体を把握しているか。

答 苓北町は入学する児童生徒に1人2万円、上天草市は令和6年度から支給するための予算を9月議会に上程したとのことである。



带状疱疹ワクチン助成について 奨学金返還支援制度の活用について

柳田 光芳 (公明党)



【带状疱疹ワクチン助成について】

問 本市における带状疱疹のり患状況及びワクチンの接種状況は。

答 国保加入者における带状疱疹のり患状況は、令和4年度で335人。ワクチン接種については109人が接種をしている。

問 地方創生臨時交付金を活用し、助成を実施する自治体も増えてきているが、あらためて本市として带状疱疹ワクチンへの助成の考えはあるか。

答 ここ最近、带状疱疹に関する相談が多く寄せられるようになった。50歳以上を対象に、带状疱疹ワクチン接種にかかる費用の助成を令和6年度から実施できるよう進めていく。



【奨学金返還支援制度の活用について】

問 国による奨学金返還支援制度を活用した支援事業の創設が本市においても望まれると考えるが、創設の考えはあるか。

答 国の財源措置が拡充されたことを踏まえ、地元企業と協力しながら支援できないか、子育て支援メニューの一環としても制度の必要性について検討していく。

要望 本制度を導入した場合、若者の定住を確実に促進することができる。まずは、少ない募集人数からでも支援事業を始めてみることをぜひとも検討願いたい。

委員会行政視察報告

令和5年7月19日～21日 議会改革調査特別委員会行政視察 (前田正之・柴田誠・若山敬介・五嶋善彦・ 門口徹・蓑田庸子・鯖江達朗・柳田光芳)

■視察先

京都府亀岡市・滋賀県近江八幡市

■視察内容

「議会改革の取組について」
「議会における災害対応について」

視察報告

亀岡市では、議会基本条例の検証、同一会派等に属さない議員により結成される政策研究会や月例常任委員会など、議員の資質向上及び議会活性化に取り組まれていました。

近江八幡市では、災害時における議会・議員の役割を明確にし、議会業務継続計画の策定・運用をされていました。また、他の地域や第三者委員会からの意見等を参考にしながら、議員定数削減や議員報酬改定に取り組まれていました。



視察を終えて

議員定数、議員報酬に関しては、本市の市域、人口規模等を考慮しながら今後の方向性を検討していく必要があると考えます。

また、第三者委員会を立ち上げ、議論を進めるのも有効であると考えます。

今後、今回の視察を踏まえ、より議会の「見える化」を図るため、市民の皆様へ議会活動の取組を伝えられるよう努めてまいります。

市議会を見る・聞く

◎インターネットで中継しています!

本会議の様態をインターネットで生中継・録画配信をしています。また、ケーブルテレビでも中継を行っています。



▲市議会中継

◎本会議や委員会の傍聴ができます!

本会議や委員会は天草市役所3階の議場や委員会室で傍聴できます。詳しくは議会事務局にお尋ねください。



※会議は通常午前10時に開会します。

次期(12月)定例会会期日程(予定)

日	月	火	水	木	金	土
11/26	27	28 本会議 (開会、提案理由の説明)	29 休会	30 休会	12/1 本会議 (質疑)	2 休会
3 休会	4 市民生活委員会 建設経済委員会	5 総務政策委員会 教育厚生委員会	6 予算決算委員会 (補正予算審査)	7 休会	8 休会	9 休会
10 休会	11 本会議 (一般質問)	12 本会議 (一般質問)	13 本会議 (一般質問)	14 休会	15 本会議 (委員長報告・討論採決、閉会)	16 休会

※予定は変更になる場合があります。



濱洲大心



副委員長
吉田 修



委員長
柴田 誠

広
報
広
聴
委
員
会



暑い夏も終わり、すっかり涼しくなってきました。秋は「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」などと言われます。「灯火親しむべし」とことわざにあるように、秋の夜は、灯火(明かりの下)で読書をするのに最適な季節です。良書に親しんでみるいい機会かもしれません。5類に移行したものの、いまだ流行し続けるコロナウイルス感染症。また、インフルエンザも流行しています。基本的な感染予防(手洗い・うがいの励行、手指消毒、マスクの着用等)を徹底し、感染しない、はやらせないよう心がけましょう。

(柳田光芳)



柳田光芳



蓑田庸子



小川圭三



澤井一富